

令和4年度「アウトリーチ（訪問支援）研修」 実地研修計画書

【1. 機関・団体概要】

機関・団体名	NPO 法人メンタルコミュニケーションリサーチ
機関・団体代表者 (役職・氏名)	理事長 齋藤暢一郎
所在地	〒181-0001 東京都三鷹市井の頭三丁目6番23号
電話番号／FAX番号	080-9035-2009 / 020-4664-1318
HPアドレス	https://www.mcr-npo.com/
研修実施場所	東京、千葉地域の場合 〒136-0071 東京都江東区亀戸2-19-1 亀戸文化センター 神奈川地域の場合 〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター 埼玉地域の場合 〒336-0021 さいたま市南区別所7-20-1 武蔵浦和コミュニティセンター 北海道札幌地域の場合 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西1丁目1-11 丸増バームハイツ札幌201号室
研修実施場所の最寄駅	東京、千葉地域の場合 JR線「亀戸駅」 神奈川地域の場合 JR線「横浜駅」 埼玉地域の場合 JR線「武蔵浦和駅」 北海道札幌地域の場合 函館本線「札幌駅」
団体概要 (設立趣旨等)	2000年に設立した不登校・ひきこもり支援を行うNPO法人であり、東京支部、千葉支部、神奈川支部、埼玉支部、北海道札幌支部の5支部にて活動している。臨床心理士を中心とした、様々なボランティアスタッフで構成されるチームアプローチを行っている。家族相談、訪問支援（アウトリーチ）を基本活動としており、東京都若者社会参加応援事業登録団体（訪問相談）である。
職員数	78名（内訳：常勤0名 / 非常勤4名 / ボランティア74名）
機関・団体の アウトリーチの特徴等	東京、千葉、横浜、埼玉、北海道札幌の5支部で活動しており、家族相談と訪問支援を平行したチームアプローチによって不登校・ひきこもり状態にある方々への支援を行う。臨床心理士・公認心理師が中心となって支援を行い、対人援助職の有資格者、大学生や大学院生、一般職の社会人等の多様なボランティアスタッフが訪問支援にあたる。
機関・団体で運営している 相談・支援機関名	該当なし

【2. 令和3年度中のアウトリーチの実績概要】

不登校・ひきこもり状態にある者への訪問支援 624件

【3. 過去2年間における子供・若者の支援に関する研修実績】

- ・2022年3月26日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ connect 主催研修
パリス祐子「AEDP入門研修」
参加人数：30名
概要：心理療法AEDPの概要について講義を実施。
- ・2022年2月 特定非営利活動法人メンタルケア協議会 東京都自殺防止のための電話相談技能研修
深谷篤史「ひきこもり支援におけるアウトリーチのケースマネジメント」
参加人数：30名 概要：ひきこもり支援でのアウトリーチのケースマネジメントに関する講義を実施。
- ・2022年2月 特定非営利活動法人メンタルケア協議会 東京都自殺防止のための電話相談技能研修
深谷篤史「ひきこもり支援におけるアウトリーチ」
参加人数：30名 概要：ひきこもり支援におけるアウトリーチに関する講義を実施。
- ・2022年1月14日 広島県子供・若者支援協議会 令和3年度広島県子供・若者支援協議会・講習会（第2回）「不登校・ひきこもり支援における家族支援とアウトリーチ」
深谷篤史「アウトリーチのポイント」
参加人数：53名 概要：不登校・ひきこもり支援のアウトリーチについての講義を実施。
- ・2022年1月14日 広島県子供・若者支援協議会 令和3年度広島県子供・若者支援協議会・講習会（第2回）「不登校・ひきこもり支援における家族支援とアウトリーチ」
齋藤暢一郎「家族支援のポイント」
参加人数：53名 概要：不登校・ひきこもり支援の家族支援についての講義を実施。
- ・2021年12月16日 内閣府 令和3年度相談業務研修
深谷篤史「ひきこもり支援におけるアウトリーチ」
参加人数：79名 概要：ひきこもり支援におけるアウトリーチに関する講義を実施。
- ・2021年12月5日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ connect 主催研修
檜原広大「依存症とその家族—家族システム論的アプローチ」
参加人数：67名 概要：依存症の家族支援について講義を実施。
- ・2021年10月31日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ 2021年度神奈川支部主催研修
深谷篤史「不登校・ひきこもり支援におけるアウトリーチ—ケースマネジメントからアウトリーチのスキルまで—」
参加人数：53名 概要：不登校・ひきこもり支援におけるアウトリーチに関する講義を実施。
- ・2021年10月21日 稲城市社会福祉協議会
深谷篤史「ひきこもりの理解・支援方法・支援の体験を通して」
参加人数：15名 概要：ひきこもり支援についての講義を実施。
- ・2021年8月29日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ 2021年度埼玉支部主催研修
菊池春樹「思春期・青年期の発達障害者支援」
参加人数：52名 概要：思春期・青年期の発達障害者支援について講義を実施。

- ・2021年3月13日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ 第9回不登校・ひきこもり支援者研修会
田附あえか「家族支援の一步：家族療法家中釜洋子先生と文脈療法の基礎」益子洋人「支配／服従的關係から共創的關係を目指す葛藤解決的家族支援の提案」
参加人数：155名 概要：家族支援についての講義を実施。
- ・2020年11月19日 内閣府 令和2年度構成機関における相談業務に関する研修 全体講義⑤
深谷篤史「不登校・ひきこもり支援におけるアウトリーチ」
参加人数：58名 概要：不登校・ひきこもり支援におけるアウトリーチに関する講義を実施。
- ・2020年8月28日 世田谷区立中丸小学校 教育相談研修会
深谷篤史「不登校傾向にある児童への対応」
参加人数：30名 概要：不登校傾向にある児童への対応に関する講義を実施。
- ・2020年8月21日 世田谷区教育委員会 スクールカウンセラーグループ企画研修
深谷篤史「教育現場におけるトラウマの理解と対応」
参加人数：40名 概要：心理的暴力のトラウマに関する講義を実施。
- ・2020年7月31日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ
森美栄子「事例で学ぶオンラインでのサイコセラピー」
参加人数：50名 概要：オンラインでのトラウマケアカウンセリングについて講義を実施。
- ・2020年6月7日、7月5日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ
大島郁葉「スキーマセラピーワークショップ」
参加人数：50名 概要：心理療法スキーマセラピーについての講義を実施。
- ・2020年4月13日～5月31日 NPO法人メンタルコミュニケーションリサーチ 第8回不登校・ひきこもり支援者研修会
浅井咲子「レジリエンスを育む」
参加人数：150名 概要：神経系のポリヴェーガル理論についての講義を実施。

【4. 過去3年間における国又は地方公共団体の委託事業や自主事業等】

- ・東京都若者社会参加応援事業（訪問相談）登録団体
2018年4月1日～現在
東京都が実施するひきこもり等の問題を抱える若者の社会参加を応援するための事業であり、支援を通して、ひきこもり等の若者の社会参加に向けた自信と能力を向上するとともに、様々な体験を通じて、将来の方向性を考える機会を作ることを目的とする。

【5. 実地研修責任者・担当者】

	実地研修での役割（実施責任者・担当者 等）	・保有資格（アウトリーチ関連） ・アウトリーチ経験年数
1	東京、神奈川での実地研修	臨床心理士、公認心理師 アウトリーチ経験年数12年

2	北海道札幌地域での実地研修	臨床心理士、公認心理師 アウトリーチ経験年数 23 年
3	千葉地域での実地研修	臨床心理士、公認心理師 アウトリーチ経験年数 20 年
4	埼玉地域での実地研修	臨床心理士、公認心理師 アウトリーチ経験年数 5 年

【6. 研修生の受入条件】

受 入 条 件	
受入可能日数	7 日（活動日数）
受入可能日程	・ 11 月 22 日(火)～11 月 29 日(火)
受入可能人数	東京、神奈川、千葉、埼玉地域のうち 1 名程度 北海道札幌地域のうち 1 名程度
保有資格（アウトリーチ関連）の要否、その他の受入条件	親面接の陪席(原則として臨床心理士もしくは公認心理師有資格者)。

【7. 実地研修内容】

実 地 研 修 内 容			
※下記の「初日」～「最終日」までの研修内容については、過去の実績に基づいた予定となります。			
実地研修全体の概要		事例検討会の参加、不登校・ひきこもり支援に関連する研修動画の視聴、訪問支援の同行および振り返り、法人が主催する講演の聴講、家族相談の陪席(有資格者のみ)。	
研修初日の開始予定時刻	研修最終日の終了予定時刻	13:00 開始	12:00 終了
2日目以降の研修開始時間	2日目以降の研修終了時間	10:00 開始 (アウトリーチのアポイントメントによっては変更する場合あり)	18:00 終了 (アウトリーチのアポイントメントによっては変更する場合あり)
初日の内容		研修のオリエンテーション(法人の説明、支援事例についてなど)。	
アウトリーチ(訪問支援)を実施しない日の内容		MCR 主催の訪問スタッフ養成講座への出席。MCR が企画する講演会への陪席。研修動画の視聴。ケースカンファレンスへの出席。親面接の陪席(原則として臨床心理士もしくは公認心理師有資格者)。	

アウトリーチ（訪問支援） 同行日の内容	同意が得られた支援事例の訪問支援に同行する。同行後、振り返りを行う。
最終日の内容	支援事例について。研修の振り返り。
実地研修での アウトリーチの回数（予定）	1～2回
研修生の宿泊について	指定なし
休業日について	研修期間中はなし
備考欄 (服装等)	家族相談の陪席にあたってはフォーマルな恰好、訪問支援にあたっては常識的な範囲でカジュアルな恰好をしていただくようお願いします。